

親しく和やかに

当山先々代三吉日照上人の提唱による
当山スローガンです
揮毫=大本山本興寺御開士大平日吾上人

寺楽寿

No.39

令和2年1月1日発行



本覺山 妙壽寺 (法華宗 (本門流))
〒157-0061 東京都世田谷区北鳥山 5-15-1
電話 03-3308-1251 FAX.03-3308-7427
ホームページ http://myojuji.or.jp



季刊『寺楽寿』は東京都世田谷区北鳥山の法華宗 (本門流) 本覺山妙壽寺が発行する寺報です。
檀信徒の皆さまをはじめ、妙壽寺にご縁のある皆さまに
広くお読みいただければ幸いです。

無縁社会と寺縁その35

昨年は、台風15号・19号・21号が日本列島に猛威を振るい、日本各地に風水害の爪痕を残していききました。地球温暖化の問題が叫ばれる中、今までは想定外の風力であったり降水量、それによって齎される被害の規模の大きさは目を覆うばかりでありました。
本宗の大本山の一つである茂原鷲山寺は、現在、新本堂建設中ですが、幸い軽微な被害でありました。JR茂原駅周辺は浸水被害に遭い、また、東金や長生村の本宗寺院では倒木による建物や墓地への被害、あるいは、一週間以上の停電があったとのこと。
行政など本来は有効に機能すべき機関が活動できなかつた反面、自主的に地域で立ちあがった所もあり、また、遠方よりのボランティアに助けられた感謝の場面も多く見受けられました。
少子高齢化と自然災害、一見関わりが無いようではありますが、人間社会においては、非常に大きな要因であり、現状のそれぞれのコミュニティの中で助け合いが生死を分けることもあると思います。今私たちが立っているこの時間と場所、そして、これから起こり得るであろう自然災害に対して、少なくとも人災であることを免れるためには、より柔軟で強固な人間同士の繋がりが大切であると思えます。
仏教寺院も、嘗てのコミュニティの中心的存在が、近現代の急速な発展の中で改めて人と人との繋がりの中心として機能する役割が求められてきているように思えます。そのことは、災害にとどまらず日々の中で寺院が非日常的な存在ではなく、常日頃から檀信徒や地域の人々に開かれた場であることが大切であると思えます。
宗祖日蓮大聖人が、立正安国論において人々の心の在り様こそが大切であって、正しく仏法を信仰することによって、少しでも災害を防ぐことは可能であり、或いは、種々の苦境にあってもより良い方向に転換をすることができ、最良の道であるとお示しなされました。私たちは、この教えに従い、先々代日照上人の残された「親しく正しく和やかに」を胸に、新しい年を迎えたいと思います。

鴉 鶺鴒



線香メーカー「カメヤマ」のコラボ線香シリーズは、各社と共同で開発したミニ寸線香 (安田松慶堂提供)

正隆会 秋のウォーク 鍋島客殿ゆかりの佐倉・旧堀田邸見学

10月10日、秋日和のもと佐倉市にある鍋島客殿ゆかりの旧堀田邸見学(写真上)はじめ、国立歴史民俗博物館、武家屋敷(同中央)、佐倉順天堂記念館(同下)など、歴史の舞台となった場所を訪れました。



寺日記

- 8月21日〜23日 北海道教学講習会 於ホテル札幌サンプラザ
- 8月22日 山越家お盆回向(札幌真駒内)
- 8月27日 第2回鍋島客殿保存会
- 9月7日 永隆寺先代年回法要
- 同寺第二十七世権大僧正 温良院日善(木下善博) 上人 第十三回忌法要
- 9月13日 日本J.C.宗教部会討論会 於新横浜グレースホテル
- 10月2日〜4日 東京教学講習会 於人形町宗務院
- 10月10日 正隆会 秋のウォーク 佐倉堀田邸他一別項参照
- 10月15日 (公財) 全日本仏教婦人連盟大会 於東京プリンスホテル
- 10月22日 日蓮聖人門下連合会京都理事會 於本願寺
- 10月24日 茶道裏千家淡交会身延山献茶式
- 10月26日 川島正次郎先生第五十回忌 御会式
- 11月3日 村山秀紀表装展 於日本橋高島屋
- 11月9日 竹灯籠能・落語一別項参照
- 11月12日 稲生家・大竹家第五十回忌
- 11月13日 茶道裏千家淡交会池上本門寺供茶式
- 11月14日 全日本仏教会理事會 於京都東本願寺しんらん交流館



宗務院 DIARY
8/30, 10/18, 12/11 内局会議
8/27, 10/23-24, 10/30, 12/4 宗門史編纂委員会
8/29, 10/30, 12/11 等級制度検討特別委員会
8/30, 11/29 宗祖聖誕800年実行委員会
9/4-6 宗務院研修会 於札幌・小樽
9/17-19 法華宗教学研究総会

正隆会 春のウォーク 募集
鶴沼晴明庵と新江ノ島水族館見学会
日時: 令和2年4月18日(土)
行程 小田急江ノ島線「鶴沼海岸」駅(新宿より約80分)前集合 10:30⇒10:40 晴明庵⇒鶴沼海岸駅⇒片瀬江ノ島駅⇒12:00 昼食[貝作] 江ノ島産海の幸コース⇒13:30 新江ノ島水族館見学⇒15:00 頃 水族館現地解散
参加費(予定): 大人5,000円、中・高生4,000円、小学生3,000円
*詳細は、別紙案内を参照

猿江別院御写経会
1月24日(金) 4月10日(金) 6月5日(金)
8月7日(金) 10月2日(金) 12月4日(金)
参加費▶500円(御写経御手本・半紙・美味しいもの)
*書道具(筆ペン)はご用意しております。

今後の予定
●1月1日(水・祝) 元旦国禱会
●2月3日(月) 節分会
●3月20日(金・祝) 春の彼岸中日法要

正隆会 [SHORYU-kai] 午後2時開催
1月11日(土) 初題目・写経会
2月3日(月) 節分会
3月14日(土) 勉強会「日蓮紀行」拝読7
4月18日(土) 春のウォーク「湘南」
5月7日(木) 猿江大祭
5月16日(土) 勉強会「日蓮紀行」拝読8
6月13日(土) 勉強会「日蓮紀行」拝読9
7月11日(土) 勉強会「日蓮紀行」拝読10

雲
当住上人久美夫人
「飾りたい・書展」へ出品
父と母は今年、雲の上へ

鶴沼・晴明庵 11月23日 晴れの特異日であるはずが小雨の降る中、お会式が奉修され、十数名参加のもと、宗務院・渡部憲亮上人ご法話の後、唱題を行いました。
桑港・日蓮教会 11月10日 秋空の中、30数名の参加を得てお会式法要を奉修致しました。7歳と9歳の男の子の七五三祈願、及び8月に逝去されたWilliam Matsuda氏の四十九日忌・百ヶ日忌の法要を御勤めしました。

11月15日 平島盛龍先生お祝い会・還暦職員お祝い会 於鍋島客殿
11月18日 勝田光代(伊東深水画伯子息)夫人来山
11月19日 光長寺貫首原井日鳳院下第三八代管長推戴式 於大本山光長寺・沼津リバーサイドホテル
11月23日 元総代長島伸行氏 美保子夫人誕生会 於銀座・St.サワイオリオンズ
11月25日 ローマ教皇ミサ 於東京ドーム(写真左上)
11月26日 淡交会裏千家全国支部長大会 於京都リーガルロイヤルホテル
11月28日 NPO 法人ましろらぼ 鍋島客殿見学
12月2日 歴代報恩法要・総代会・お祝い会 於當山・維新號赤坂店

一之輔落語×竹灯籠能「羽衣」
秋も一段と深まった11月9日、恒例の落語会・竹灯籠能が催されました。三遊亭一之輔師匠による「呑める」、続いて「天災」をお披露目しました。その後、一之輔師匠・浅見能楽師・当住上人による鼎談(本紙掲載予定)が行われ、夕闇に包まれる頃には竹灯籠に明りを灯し、浅見師の美しい天女の舞により、本堂は一層幽玄な世界に包まれました。
なお、今年は11月7日(土)に開催を予定しております。



